

教育目標 「豊かな心で 主体的に学び合う たくましい子の育成」
～ 児童・家庭・地域・教職員の笑顔の花咲く学校づくり ～



【めざそう！大杉】

【越前市教育振興ビジョン】

人間力を高める教育の充実

校訓

「自律」
「自主創造」

めざす児童像
(お) 岡本を愛する子
(お) おもいやりのある子
(す) 進んで活動する子
(ぎ) 礼儀正しい子

研究主題 一人一人の輝きと確かな学びのある学校の創造

重点目標

I 確かな学力

- ◎「学び」を実感できる授業の実践
- 主体性を活かす活動の充実
- 学んだことを活用できる力の育成
- 本が好きになる読書活動の充実

II 豊かな心

- ◎ともに学ぶ心をもった集団づくり
- 自己肯定感・自己有用感を高める
- 挨拶・優しい話し方・感謝の浸透

III たくましい体と命

- ◎健康教育・食育の充実
- 体力の向上
- 主体性を伸ばす安全教育の推進

IV 開かれた学校

- ◎紙漉きマイスター制度の推進
- 教育活動の発信
- 地域との連携推進

具体的な取組	①ICTを効果的に活用した問題解決型学習や話し合い活動、体験的な活動を充実させ「学び」を実感できる授業づくりに努めるとともに表現力の向上を目指す。 ②教育活動の中に、児童が主体的に取り組んだり、自己決定したりする場面を意図的に設定し、その支援を図る。 ③ICTも利用して基本的な知識・技能の定着を図り、学習意欲の向上を図る。 ④校内研修を計画的に実施し、教員同士が学び合うことで授業力・指導力の向上を図る。 ⑤読み聞かせの充実と図書支援員・家庭と連携した読書活動の推進を図る。	①互いの良さや多様性を認め合い、児童一人一人の良さが発揮できる学級づくりに努める。 ②いじめ・不登校の未然防止・早期発見に努め、児童の「居場所づくり」「絆づくり」に努める。 ③自己肯定感や自己有用感を育てるため、縦割り班活動、ピアサポート等の効果的活用を図る。 ④特別支援教育の推進、関係機関との連携により、児童の支援体制充実を図る。 ⑤明るいあいさつや、優しい話し方、感謝の気持ちを伝え合う良さが実感できる体験を通して、笑顔あふれる学校づくりに努める。	①望ましい生活習慣の育成（睡眠やバランスのよい食習慣、メディアコントロール）を図り、心身ともに健やかな児童を育てる。 ②運動の楽しさの実感や体力向上のために体育の授業や体育的行事の方法を工夫し、児童が主体的に目標を持って取り組み、粘り強く目標を達成しようとする意欲の向上を図る。 ③災害や交通安全に対する児童の危機管理能力を育成し、児童自身が自分の安全を守る知識や技能を高める。	①岡本の伝統産業である越前和紙や地区の豊かな自然・人材等を活用して、児童が紙漉きマイスター制度に沿って主体的にふるさとに学ぶ教育を推進する。 ②学年便り・HP・H&S・PTAや地域の広報誌等で学校の状況について情報発信し、家庭や地域との協同関係をつくる。 ③保・幼・小連絡会や小・中連絡会、家庭・地域・学校協議会、地域の各種団体等との連携を図り、特色ある学校づくりを推進する。
	①主体性を活かす授業・活動に取り組んでいる（教100%） ②授業がわかる、身に付いている（児保90%以上） ③ICTを活用し、わかる楽しい授業づくりをしている（教100%） ④本を読むことが好き（児保80%以上）	①学校に来るのが楽しい（児保90%以上） ②一人一人の良さを認め伸ばす教育を行っている（教100%） ③自分から挨拶ができていく（児保85%以上） ④優しい話し方ができている。（児保80%以上） ⑤自分のよいところが言える（児保80%以上）	①早寝早起きをしている（児保80%以上） ②一日にメディアを見る時間2時間まで（児80%以上） ③運動をするのが楽しい（児保80%以上） ④学校は児童の安全を守る取り組みをしている（保90%以上）	①学校は保護者や地域との連携を大事にして取り組みを行っている（保90%以上） ②便りやHP・H&Sで学校の様子がわかる（保90%以上）

業務改善のための取組

- ・ 超過時間が月45時間以内となる計画的な働き方
- ・ 学校行事やPTA行事の見直し
- ・ 適切な勤務時間の確保
- ・ ICTを活用した情報伝達や事務処理等の迅速化
- ・ 会議の時間短縮、ペーパーレス化